

平成 2 9 年
第 2 回定例会（9 月議会）
建設委員会
提 出 資 料

【所管事項審査関係資料】

出 納 局

目 次

「統一的な基準」による財務書類作成の 進捗状況について	1
	(会計課)

「統一的な基準」による財務書類作成の進捗状況について

平成 29 年 9 月 20 日
会 計 課

1 「統一的な基準」の導入の経緯

平成 11 年度～ 秋田県独自方式により財務書類を作成・公表

平成 21 年度～ 「総務省方式改訂モデル」（決算統計データを活用した簡便方式）
により、財務書類を作成・公表

平成 27 年 1 月 総務省から固定資産台帳の整備と複式簿記の導入を前提とした「統一的な基準」に基づく財務書類を、平成 29 年度までに作成するよう要請

2 「統一的な基準」の特徴

(1) 固定資産台帳の整備

①より正確な財務書類の公表（資産計上額の精度向上）

②公共施設等の老朽化対策へのデータ活用

(2) 統一的な基準

他団体や全国平均との比較

(3) 複式仕訳

歳入・歳出伝票に基づく財務状況の正確な把握

3 進捗状況

項目	内容	完了時期
固定資産台帳の整備	①固定資産棚卸のための基準策定	H27. 12 済み
	②H27 期末現在の固定資産棚卸（建設仮勘定除く）	H29. 3 済み
	③建設仮勘定の整理	H29. 10
	④H28 期中の固定資産の増減の整理	H29. 10
	⑤②～④のデータを統合し H28 期末現在の固定資産台帳を作成	H29. 11
複式簿記への対応	①複式簿記への変換ルールの策定	H29. 3 済み
	② " システムの構築 （財務会計システム改修及び公会計システム導入）	H29. 3 済み
	③公会計対応財務会計システム操作研修会（全県）	H29. 3 済み
財務書類の作成	①連結団体の財務書類の読替	H29. 9 済み
	②H28 期首の貸借対照表の作成	H29. 10
	③附属明細書の作成	H29. 10
	④秋田県の財務書類の作成・公表	H29. 12 以降
	・貸借対照表	
	・行政コスト計算書（企業会計における損益計算書）	
	・純資産変動計算書（ " 株主資本等変動計算書）	
	・資金収支計算書（ " キャッシュ・フロー計算書）	